

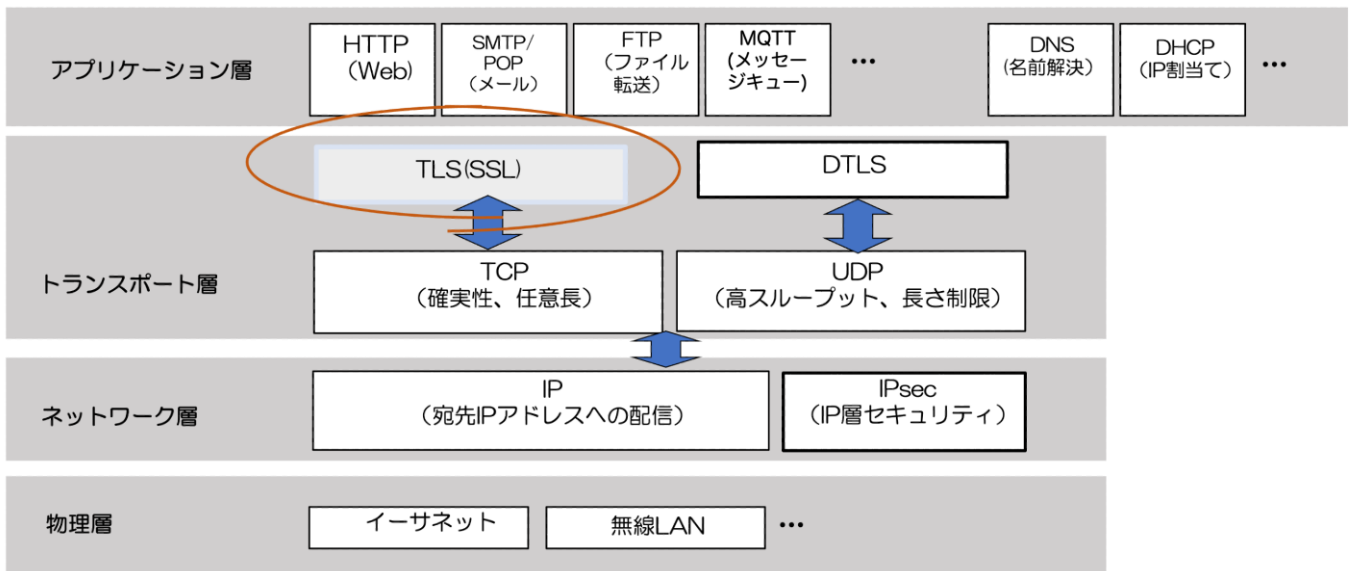
概要

組み込みシステム/IoTデバイスのネットワークセキュリティを実現するwolfSSLライブラリは、厳しいリソース要件に合うよう軽量小型を特徴とし、MCU, MPUがもつハードウェアの機能を最大限に生かすようにインテグレーションされています。ルネサスのサポートデバイスとしては、[RAファミリ](#)、[RXファミリ](#)および[RZ/N2L](#)になります。wolfSSL Japan合同会社の技術サポートセンターでは、日本人専任スタッフによるサポートサービス、カスタマイズサービスなどを提供しています。

主な機能

- TLS 1.2/1.3、DTLS 1.3/1.3対応
- ROM: 20-100 kB, RAM: セッションあたり1-36kB
- モジュラー設計 - フルTLS 1.3スタックから単一アルゴリズムまで対応
- FIPS 140-2 レベル 1、DO 178 DAL A、MISRA C
- 多数のOSサポート

ブロック図



ターゲット市場および用途

- 産業/ビジネス機器
- 医療機器
- 鉄道関連
- アビオニクス
- 家庭/一般機器ほか



wolfSSLについて

wolfSSL Inc.は、米国ワシントン州に本社を持ち、組み込みシステム向けに軽量なセキュリティライブラリを提供しています。スピード、サイズ、移植性、機能、標準への準拠にこだわり、自社の専門エンジニアが開発、サポート、コンサルティングを行っています。社名と同名の組み込み向けTLSライブラリであるwolfSSLは、世界初のTLS1.3商用版です。

wolfSSL Japan合同会社の技術サポートセンターでは、日本人専任スタッフによるサポートサービス、カスタマイズサービスなどを提供しています。

ネットワークのデータを安全に

世界2,000社を超えるお客様の製品で、20億を超える接続をセキュアにしています。



wolfSSL会社案内

wolfSSL Inc.

本社所在地：

Edmonds Way, Suite C-300, Edmonds, WA 98020 USA

代表者：Larry Stefonic

設立：2004

wolfSSL Japan合同会社

本社所在地：

〒108-6028 東京都港区港南2-15-1 品川インターシティーA棟28F

代表者：須賀 葉子

設立：2018年

事業内容

ネットワークセキュリティと関連ソフトウェアの開発、提供、およびサポート

特徴

wolfSSLのソフトウェア製品は、オープンソースと標準的な商用ライセンスの2つのライセンスモデルで提供しています。オープンソース版には標準商用版の内容がすべて含まれており、ご契約以前に十分調査、検討をいただいた上で商用ライセンス契約いただいております。

オープンソース版のダウンロード：

<https://www.wolfssl.jp/download/>

評価期間中の技術サポートは info@wolfssl.jp でお受けしています。